



釧路東高校 C・S 通信

令和5年11月21日発行 第2号

第2回学校運営協議会報告

令和5年度第2回目学校運営協議会を11月17日（金）14:50から17:00にかけて本校会議室において蝦名弘幸会長をはじめ、7名の委員に出席していただき実施しました。

蝦名会長から挨拶をいただいた後、校長挨拶を経て事務局から教職員による前期学校評価とそれに伴う反省、学校課題と「北海道釧路東高等学校

校いじめ防止基本方針」の改訂、「学校案内」についての説明がありました。それに対し、委員からは、「教員の業務量を減らすため、情報発信を生徒にSNSを利用してさせてみてはどうか」「教員の業務負担を考えたら、（国や道、釧路町は）早期に部活動の地域移行化をすすめて欲しい」「学校の特色を出すためにも地域探究・キャリア教育を柱とした学科転換を検討してはどうか」といった御意見がありました。

休憩を挟み、担当教諭から2学年の見学旅行及び釧路町PRの動画に



2学年探究報告の様子

よる報告、2学年の探究チャレンジの途中経過についての説明がありました。委員から見学旅行や探究についての質問・御意見がありました。

続けて11月16日に行われましたNoMaps 釧路・根室2023 高校生ビジネス&地方創生コンペティションでみらい賞を受賞した3年生3名の生徒で構成されるチームaskによる「地域食材を活用したメニュー開発について」のプレゼンテーションがありました。釧路町をPRするため、地元の食材を使用した「東高サーモンバーガー」の商品開発に至った探究の報告をしていただきました。委員からも賞賛の言葉をいただき、生徒の自己肯定感につながる結果になりました。



会長挨拶の様子



チームaskによる発表の様子



制服改善プロジェクト発表の様子

最後に生徒会主催の三者意見交流会を実施しました。生徒会執行部からは2つの提言がありました。1つ目は「制服改善プロジェクト」と題し、本校の制服について次の提言がありました。「現在の制服のデザインを一部変更したい」「暑さ対策のためにもポロシャツを導入したい」「ジェンダーの観点から女子も学ランを導入したい」。それに対し委員からは、「デザイナーによる著作権のため一部変更はできない。制服を替えるなら全部取り替える必要がある」「ジェンダーの視点が入って良いが、男女が兼用で着られる制服を検討してみてもどうか」「制服がないと衣装代がかかり所得の低い家庭は大変である」「今回の意見を踏まえ、生徒会や生徒で検討し再提言して欲しい」などの御意見をいただきました。2つ目は、「避難所体験 ver.2」と題し、6月に実施した「避難所体験」の報告と「冬における実施と屋上への避難」という趣旨の提言がありました。委員からは「『避難所運営ゲーム』を用いたシミュレーションをし、もう一度、生徒会で勉強してはどうか」「生徒会単独で行うのではなく、近隣町内会に呼びかけ地域のお年寄りも参加できるようにして欲しい」「3階まで車椅子を運ぶ体験をしてはどうか」という意見がありました。

御多用のなか、委員の皆様による御意見、誠にありがとうございました。今後の学校運営に反映させていきたいと思っております。



避難所体験発表 ver2 発表の様子